

悲しみの先にある 「生きる」をサポートする会社

— 株式会社 ジーエスアイのご紹介 —

サービス2つの柱

遺族の悲しみを癒す
グリーフサポート事業
Grief support

遺族にゆっくりとした時間を届ける
エンバーミング事業
Embalming

GSИの 遺族価値

死別の悲しみを遺族に寄り添って癒し、納得できるお別れができるようにサポートします。ご遺族が自分の悲しみと向き合い前向きに生きるきっかけをご提供いたします。

GSИの 業界価値

これまでに培った確かな経験と高い専門性で、ご遺族に寄り添ったグリーフサポート、エンバーミングができる人材を輩出し、葬儀業界において中立の立場から、サービス全体の底上げと発展に寄与いたします。

GSИの 行動指針

- ・常にご遺族、故人を支えるために何が出来るかを考え、実行する
- ・各自の専門性と技術を成長させるため学び向上し続ける
- ・大切な人を亡くした方に携わる人にとっての継続的な学びの場をつくる



橋爪 謙一郎
(はしづめけんいちろう)

株式会社ジーエスアイ
代表取締役

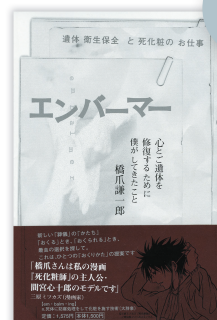
- ・カリフォルニア州エンバーマー
(ライセンスEMB 8712)
- ・フューネラルディレクター
(全米国家資格)

●プロフィール

北海道千歳市生まれ。成城大学法学部卒業後、1991年びあ株式会社入社。日本の葬儀を変えるために、アメリカで勉強しよう一念発起して1994年に渡米。ピッツバーグ葬儀科学大学卒業後、フューネラルディレクター国家試験に合格。さらにジョンF.ケネディ大学大学院にてグリーフケアに必要な心理学、コミュニケーション、社会学を中心とする教育を受け、1998年に修士号を取得。2年間のインターンシップを経てカリフォルニア州エンバーマーライセンスを取得し、2001年に帰国。神奈川県平塚市にある「日本ヒューマンセラモニー専門学校(旧日本ヒューマンライフセラモニー専門学校)にて、副校長として全体のカリキュラムの構築、並びに、グリーフケアやエンバーミングなどの教科を担当。

また、IFSA(日本遺体衛生保全協会)スーパーバイザーとして東京・大阪のエンバーマー育成教育機関の立ち上げに参画。育成した日本人エンバーマーは現在60人を超える。2004年、有限会社ジーエスアイを設立。現在は、エンバーミング事業の他、葬祭関連企業向け社員研修や講演を精力的に行う。2008年から、ご遺族の支援に必要な「グリーフサポートマインド」「専門知識とスキル」「支援者のセルフケア」の三つの柱を中心に、日本人にあった実践的なグリーフサポートのセミナーを構築し、提供を始める。葬祭業における実務経験と知識を持つ、グリーフサポートおよびエンバーミング普及の第一人者。

[著書]



「エンバーマー」

祥伝社 ¥1,575

人生をかけてたくさんの方の死と出会い、エンバーミングを通じ故人の尊厳を守り、ご遺族の心をサポートしてきた橋爪謙一郎の人生が詰まった一冊です。



株式会社ジーエスアイ

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町12-17
gsi-info@griefsupport.co.jp <http://www.griefsupport.co.jp/>

お問い合わせはお気軽に TEL03・5641・5466

エンバリングをした葬儀では、 このような「ものがたり」が生まれます

ものがたり
一話

「ねえ、パパが帰ってきたよ！これでたくさんお話しできるね。」



ドライアイスを使うことなく
故人と語らうゆっくりとした時間を。

ものがたり
二話

「ほら、元気な頃のあの人だわ。昔の思い出もよみがえるわね。」



闘病や事故などの影響で
変わってしまう前の姿でお別れを。

ものがたり
三話

「最後だからギュッと。」



故人を抱きしめて最後のお別れを。

遺族に寄り添って、 故人との優しい空間をつくります

詳しくは
裏面を
ご覧ください

遺族に寄り添って、故人と語らう時間を届けます

エンバミングのご案内

死別の悲しみを癒すために必要なことは、
故人との思い出を振り返り、心の痛みや感情を表現し受け入れることです。
そのために必要な時間を提供するものがエンバミングです。

このような時は、**エンバミング**をご検討ください

☑ 葬儀までゆっくりとした時間が必要な時

慌てることなく、ゆとりある葬儀

人が生きていく間にはたくさんの人のご縁があります。その「一人ひとりとゆっくりとお別れがしたい」と故人の方も思っているのではないのでしょうか。

エンバミングをすれば、1週間から10日間もの間ドライアイスを使用せず、ご遺体の状態を維持することができます。

その間に、故人とご縁のあった方々が訪れ、それぞれの思い出などを語ってくれることでしょう。故人の生きた証、遺族の知らない一面がわかるとともに、たくさんの人々に支えられていることに気がつくでしょう。

そして、遺族も思い残すことのないようしっかりと語らい、必要なら手紙を書いてあげるなどすると気持ちが少し整理されると思います。

☑ 元気な頃とお顔に変化がある時

元気な頃の表情、安らかなお姿で

長い闘病生活や事故などで、故人のお顔が元気な頃とは変わってしまった状態での別れはとてつらいものです。

棺の中のお顔を見ることができず、お別れに来た方々にそのことを伝える事はとてつらく、心苦しい体験となります。さらにご遺族にとって後悔や罪悪感がいつまでも残ることもあるのです。

エンバミングでは、元気だった頃のお顔に近づけ、また故人に触れてお別れすることが可能になります。(*)

最後の顔は一生覚えているものです。
だからこそ、最後は「いつものあの人で」お別れをしてはいかがでしょうか。

※:ご遺体の状態によって修復や触れることのできる範囲に限りがある場合がございます。

● エンバミングとは、

ご遺体の殺菌・消毒、防腐処置、修復・化粧などを行う、その一連の技術のことです。
ご遺体内の体液を、血管を通じて防腐・消毒のための薬液と交換し、全身に浸透させることにより、長期のご安置が可能になります。

また、長期入院でやせてしまい生前の面影がなくなっていたり、事故などでお顔に傷があるような場合にも、できる限り元のお姿に近い状態に修復し、お化粧を施します。

〈一般的なエンバミング処置の内容〉

トータル処置時間 約3時間 (搬送時間別)

- (1) 専用のお部屋にご遺体を安置し、全身を消毒液で洗浄し、硬直を解くマッサージをします。
- (2) 髪を剃り、目や口を閉じてお顔の表情を整えます。
- (3) 小切開(1~2cm)を施し、血管を通じて薬液を血液と入れ替えます。
- (4) 腹腔内の体液を吸引し、小切開の跡などを修復します。
- (5) もう一度全身を洗浄し、シャンプー・リンスをし、お体を拭きます。
- (6) ドライヤーで髪を乾かし、ご希望の服の着付けをし、お化粧・修復をします。
- (7) ご要望により納棺と、通夜・葬儀までのアフターフォローをいたします。

ご遺族にとって想像を超える負担のかかる葬儀。エンバミングによってその葬儀までの準備やお別れに専念できるような時間を提供したいと考えております。
また、心の面もサポートができる日本人エンバマーが打ち合わせから施術までを一貫して担当し、施術後もアフターフォローを徹底し、火葬までの間ご遺体周りの心配を解消いたします。
悲しみと向き合い、大切な方がいない人生を前向きに歩むために エンバマーはご遺族と寄り添ってサポートしていきたいと思っております。

株式会社ジーエスアイ
代表取締役
橋爪 謙一郎

・カリフォルニア州エンバマー
(ライセンスEMB 8712)
・フューネラルディレクター
(全米国家資格)
・日本トランスパーソナル学会理事



遺族の悲しみを癒すプロフェッショナルへ

年3回
開催

グリーフサポートセミナー

ベーシックコース〈全6回〉

大切な人を亡くされた方に対して私たちは無力ではありません。

あなただからこそしてあげられることがたくさんあります。

グリーフについて基礎理論やノウハウを体系的に学べる唯一のセミナーで、
悲しみを癒すプロフェッショナルになりませんか？

グリーフ(grief)とは？

死別によって引き起こされる
様々な感情、行動や思考が『閉じ込められた状態』

グリーフサポートセミナーとは？

グリーフサポートセミナー[ベーシックコース]は、ジーエスアイのグリーフサポートメソッド「グリーフサポートの3つの柱」をベースにグリーフについてじっくり学んでいただける全6回のセミナーとなります。

講師である橋爪謙一郎が長年にわたり習得したグリーフの専門的な知識やスキル、実践内容をベースに、ご遺族に接したときに自信を持って寄り添うことができるようカリキュラムを組んでおります。また、毎日の仕事や生活においてもすぐに活用できるようにわかりやすく説明いたします。

このセミナーが終わる時には、あなたと接するご遺族は、

あなたを信頼し、人間関係の中で自分が支えられていると感じ、悲しみと向き合うことができるようになっていることでしょう。



■ グリーフサポートの3つの柱

● グリーフサポートセミナーで大切にしていること

ジーエスアイのグリーフサポートセミナーは何か答えを教えるセミナーではありません。グリーフについての知識を多く持っている人が、必ずしもご遺族を支えられるわけではありません。

グリーフサポートの本質を学ぶ事によって、どんな状況でも自然に自分らしくご遺族と接することができるきっかけを提供します。そしてセミナーの中から自分で大切なものに気づき、感じ取っていただきたいのです。

● とくにオススメな方

- もっとご遺族の役に立ちたいと思っている葬祭サービス関連の仕事をしている方
- 患者さんの死に接する事が多く悲しみにくれる患者さんの家族に何かしたいと思う医療関係従事者
- 遺族や友人のために自分ができる事はないかと悩んでいる方
- かつて悲しみを支えてもらった経験があり、今度は自分が支えたいと思っている方
- 現在カウンセラーではあるが、グリーフカウンセラーとしても仕事してみたいと思っている方

● 受講料：全6回 105,000円 (オリジナルテキスト代+消費税込)

申込みや実施日程については下記までお問合せ下さい

グリーフサポート“3つ”のカリキュラム

- | | |
|---|---|
| 1 | 【グリーフサポートマインドとコミュニケーションスキル】 <ul style="list-style-type: none"> ・寄り添う事とは ・グリーフにおける支援について ・ご遺族を支える為に必要なこととは ・「乗り越えること」「克服すること」vs「折り合いをつけること」 ・寄り添うためのコミュニケーションの基本 ・重要なコミュニケーションスキルについて |
| 2 | 【グリーフについての基礎知識】 <ul style="list-style-type: none"> ・グリーフとは ・グリーフサポートとは ・グリーフ(悲嘆)とモーニング(悲哀)の言葉の違い ・グリーフによって影響を受ける4つのエリア ・グリーフに伴った感情とは(8つのディメンション《悲嘆の局面》) ・グリーフの状態にある人が満たさなければならない6つのニーズ |
| 3 | 【セルフケアとグループカウンセリング】 <ul style="list-style-type: none"> ・なぜセルフケアが必要なのか？ ・自分らしいセルフケアを見つけるワークショップ ・気付きから習慣へ ・自分らしさに気付くグループカウンセリング |